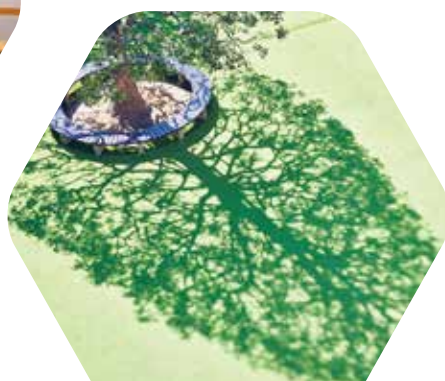




学校案内 2024

新渡戸文化高等学校





わたしと世界の
しあわせを
つくりだそう。



みんなきつと気づいてる。
ここを躍らせる何かは、
待っていても
現れないってことを。

勇気をだして
踏み出した一歩から、
「やってみたい」「知りたい」が
どんどん生まれてくるんだ。
たまには教室を飛びだして。
世の中に渦巻くもやもやを
色あざやかに変えていく。
本物の学びがここにある。





新渡戸文化建学の精神 受け継いだ思い

江戸、明治、大正、昭和と、劇的に変化する時代を生きた新渡戸稲造が、教育に求めたことは知識よりも見識（本質を深く見通す力）、学問よりも人格でした。社会が大きく変わり価値観が定まらない激動の時代を生きる今こそ、新渡戸稲造の目指した教育を現代版で実践していきます。

新渡戸稲造の教育は、「知行合一」という言葉も大切にしました。知っていても行動しないのは、知らないことと同じなのです。だからこそ行動にこだわる教育をデザインしました。本校のこれらの教育ではチャレンジベースドラーニング／プロジェクトベースドラーニングを推進していきます。そしてさらに、自分と社会のしあわせのために行動を起こせる「ハピネスクリエイター」の育成を目指していきます。

本校は新渡戸稲造の教えを大切にし、生徒一人ひとりの個性を尊重しています。
自分らしく伸び伸びと過ごせる、そんな環境が新渡戸文化にはあります。

新渡戸文化は、
新たな次の100年に向けて
挑戦を始めています

1927年に創立された新渡戸文化学園は、2027年に創立100周年を迎えます。国際性や多様性、持続可能な開発目標（SDGs）など、変化の速い時代に合わせて、さらに変革を続けてまいります。次の100年に向けて新たな基軸を掲げ、日本中の学校が目標にする教育機関に進化することを目指します。



中学生の諸君。
何を基準に
高校を選びますか？

新渡戸文化高等学校 校長
小倉良之

中学校や塾の先生は、偏差値や入試倍率、お父さんやお母さんは卒業後の大学進学実績に注目しているかもしれません。つまり入口と出口です。これはそれぞれの立場から君たちに失敗させたくない、幸せになってほしいと願うからで、間違っていないです。

でも、君たちはその間にある三年間に注目していると思います。それならば、君の自己実現をサポートしてもらえ環境のある学校を選びましょう。そして存分に自己表現できる仲間たちのいる学校を選びましょう。

そんな学校がここにあります。



初代校長
新渡戸稲造 博士
(1862～1933)

国際人として世界平和に尽力する一方で、女性の教育にも力を注ぎ、新渡戸文化学園の前身である「女子経済専門学校」の初代校長も務められました。生前語られたこれらの言葉を受け継ぎ、生徒一人ひとりの人格を尊重した愛の教育を実践しています。

新渡戸稲造
の
言葉

教育とは、ただ新しい知識を教えることではなく、新しい知識を得たいという気持ちを起こさせることである。

“ 広く社会を見て学ばなければならない。今、教育に必要なのはソシアリティー（社会性）である。 ”

“ 人づくりを行うために「学俗接近」つまり、学問と実社会を結びつける教育を目指したい。 ”

新渡戸文化で なりたい 将来像を描く



過去・現在・未来、「今の自分」を理解し「なりたい自分」を思い描く。そのためには必要なことを、学内・学外での学びや体験を通して考え続け、生き方をデザインします。予測不可能なこれからの社会。その変化の時々に対応できる自律力を身につけた卒業生たちが、多彩なフィールドに羽ばたいています。

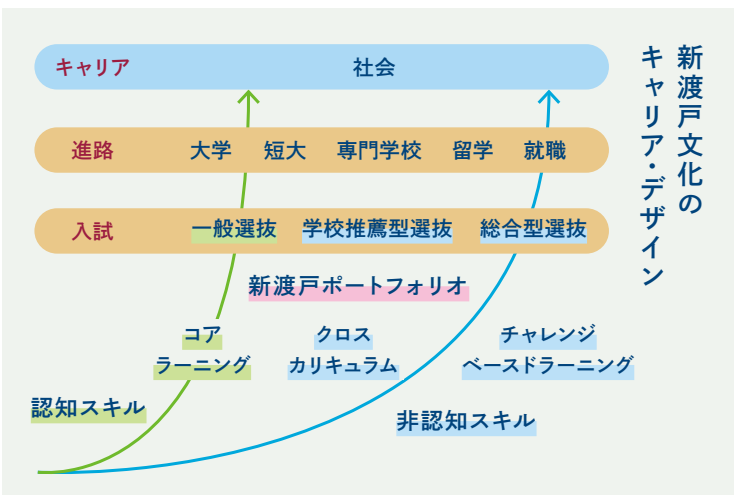
高校時代の学びを生かし 内部短大をステップに！



佐藤（旧姓・上條）史葉さん
新渡戸文化短期大学臨床検査学科卒・群馬大学医学部
保健学科卒、現在東京北医療センター勤務

私は高校から付属の短大・臨床検査学科に進学し、臨床検査技師の資格を取得。さらに、病理学に興味があり国立群馬大学に3年次編入学。現在は病院で病理検査の業務に就いています。高校在学中は理系コースだったので、当時の化学や生物学の勉強が仕事に生かされています。放課後に友達と勉強したことやブラスバンドの演奏をしたことなどはいい思い出です。最後に進路を模索中の方へ。結婚や出産などのイベントがあっても無理なく続けられる仕事（資格など）は特におすすめです。

多様な進路をアシストし、キャリアをデザインします



変化が激しく予測できない社会（VUCA※）において必要とされる能力は、自分なりの問いを立て、自分なりの方法で自分なりの答えにたどり着く、探究する力であり、主体的に「生涯学び続けられる人」すなわち「自律型学習者」であることです。

高校卒業後の進路に向けて、学が目的・意欲を明確に持って進出した本校の生徒は、伸びしろを十分に生かし、学業成績、課外活動、就職において活躍しています。ソサエティ5.0、人生100年時代を見据えた生き方、広義のキャリアを高校3年間でデザインしていく力をさまざまなアシストから育みます。

「認知スキル」を育てる

知識・技能をコラーニングで養い、思考力・判断力・表現力をクロスカリキュラムで伸ばして、一般選抜入試に対応できる「見える学力」を育てます。

「非認知スキル」を育てる

「見えない学力」として重要視される「非認知スキル」。総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校制、公募制）入試に向けて、クロスカリキュラム、チャレンジベースラーニングで思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協調性を養い、対応しています。

「新渡戸ポートフォリオ」を作成

4つの領域「興味・高校の学び」、「能力・得意」、「やりたい・好き・自分らしさ」、「社会課題」から「あなたの仕事」、「探究テーマ・進学先・学部」、「コミュニティ・関わる人・地域・団体」を行事や各期ごとに考え、自分を見つけていきます。それを新渡戸ポートフォリオとして記述し記録します。

※VUCA=Volatility（変動）、Uncertainty（不確実）、Complexity（複雑）、Ambiguity（曖昧）

フィギュアスケートと学業の 両立を叶えた高校時代



岡部季枝さん
明治大学法学部在学中

Love the life you live, live the life you love



梶谷蓮さん
上智大学外国語学部英語学科在学中

今、私はフィギュアスケートを続けながら、法曹三者のいずれかになるために大学で法律について学んでいます。高校時代には、スケートの練習や試合などで授業に出席できないこともありましたが、先生方や友達のサポートがあったので、授業についていくことができました。

高校在学中は、友達と分からないことがあれば教え合い、切磋琢磨して成長することができました。新渡戸稲造先生の「われ太平洋の架け橋とならん」という言葉に憧れ、自分も将来日本と世界を股にかけて活躍するグローバルな人材になるために、上智大学外国語学部英語学科を目指し、現在は、英語の高度な運用能力を身につけるために市民社会・国際協力論研究コースを選択し、グローバルな視点とローカルな視点から貧困や難民問題などについて研究を深めています。

キャリア・デザインを支える アクティビティ

●プレゼンテーション三者面談

新渡戸ポートフォリオ、クロスカリキュラム、スタディツアー、日々の授業と学校生活を振り返り、保護者や教師に向けて学びと進路についてのプレゼンテーションを行います。三者で対話をしていくなかで、進路意識を深めていきます。

●キャリア・ガイダンス

進学等の受験スケジュールと入試方式の理解、学校研究、情報収集の方法を始めとして、高校卒業後の生き方に視点を置いた進路ガイダンスを実施しています。

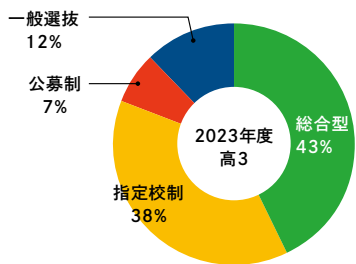
●キャリア・ワークショップ

企業訪問・大学訪問のワークショップを実施し、高大社接続・高大連携の中でミスマッチのないキャリア形成を進めています。高3進路内定生徒や卒業生、大学生、社会人を講師とした進路選択の講演や対話ワークショップも実施しています。

高大連携協定大学

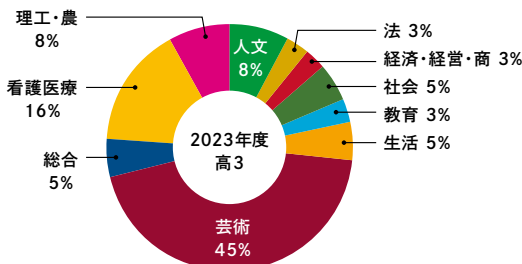
麻布大学
神奈川大学
さとのば大学
産業能率大学
女子美術大学
清泉女子大学
東京経済大学
東京女子体育大学
新渡戸文化短期大学

入試方式の割合



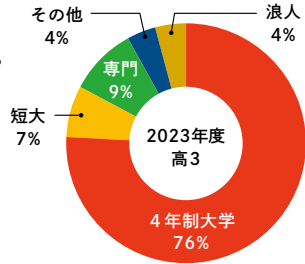
一般選抜を基盤に据え、生徒の適性に合った入試方式を勧めています。総合型選抜、学校推薦型選抜での進学者が多くいます。

入学先分野



コースでの学びに加え、クロスカリキュラムでの探究力を生かし、将来像の実現に向けて多様な分野に進学しています。

進路種別



4年制大学、短期大学、専門学校など、各自のキャリアデザインに沿った次のステップへ進んでいます。



本格的な
プレゼンができる！

新渡戸シアター

プレゼンテーションやダンスなどのステージの場。大スクリーンを使ったプレゼンは圧巻。日々の授業ではZoomで対話するのに利用します。また、映画も観られます。

NITOBE 施設



生徒の創造力を
発揮できる！

VIVISTOP

日本で初めて学校に設置されたVIVISTOP。モノづくりの場所。未来を創る場所。レーザーカッターや真空成型機を使い、さまざまな作品を生み出すことができます。



理科室



ライブラリーラウンジ



新渡戸キッチン



ハビネスホール

スタディフェスタ



一年間の学びの
集大成！

学びの成果発表をする場。ポスターセッションやプレゼン、ステージ発表など、一年間の学びをさまざまな形で表現します。

新渡戸祭



バラエティ豊かな
企画と展示！



クラスやコースごとの企画、放課後プロジェクトの発表などがあります。毎年、その年ならではの新渡戸祭が生徒たちによって創り上げられていきます。

NITOBE 行事



受験報告ワークショップ



コース卒業企画



体育祭



入学式



組み合わせは
自由！

NITOBE 制服

基本的に冬服はグレーを基調としたブレザースタイル。夏服は紺と白の2色から選べるポロシャツスタイル。その日の自分の気持ちに合わせて、上下を夏服と冬服とで組み合わせることができます。近年では、女子のパンツスタイルも人気です。

朝活動では、1日の生活の目線合わせや個別学習、昼休みにはランチミーティングをしながらの委員会活動、放課後はプロジェクトや部活動など自分の好きなことに取り組みます。

学び自体は
生徒自身がデザイン！

NITOBE 1日の流れ



新渡戸の放課後は「違う」！

NITOBE 部活動



運動部

剣道部、ダンス部、バスケットボール部、卓球部、弓道部

文化部

美術部、軽音楽部、演劇部

放課後プロジェクト(以下PJ)

- ・オーガニックコットンTシャツ作成PJ
- ・規格外果実からの商品開発PJ
- ・FSC認証PJ
- ・地域活性化PJ（企業と連携）
- ・檜原村PJ
- ・古着から卒業証書作成PJ
- ・藍染新渡戸PJ
- ・黒板アートPJ
- ・動物実験×絵本PJ
- ・ファッションPJ
- ・空き家再生PJ
- ・イナナクル・アイヌPJ
- ・大嶺商店沖縄料理屋壁画PJ
- ・バウムテスト解析PJ
- ・そば打ちPJ など



NITOBE プロジェクト



プロジェクトでは、社会課題を含めた誰かの困ったを解決する・好きを誰かのために広げていくことを目的に個人やグループで活動しています。自分たちの活動を進めていくために学園や企業の大人、その道のプロと対話を重ねて企画書の提案、学校全体への呼びかけなどを行っています。

笑顔あふれる3年間が
自分らしさを育ててくれる

本校は新渡戸稲造の教えを大切に、生徒一人ひとりの個性を尊重しています。自分らしく伸び伸びと過ごせる、そんな環境が新渡戸文化にはあります。



年間スケジュール

- | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|---|---|--|---|--|---|--|---|
| 3月 <ul style="list-style-type: none"> ● アウトプット型テスト ● 卒業探究発表会 ● スタディフェスタ ● コース卒業企画 ● 受験報告ワークショップ ● 高3生を送る会 ● 卒業式 ● 修了式 | 2月 <ul style="list-style-type: none"> ● 実力テスト ● 臨検高大連携授業 ● 面談週間 ● 高2希望者模試 | 1月 <ul style="list-style-type: none"> ● 始業式 ● エンゲージ週間 ● キャリア・ガイダンス | 12月 <ul style="list-style-type: none"> ● 面談週間 ● アウトプット型テスト ● 臨検高大連携授業 ● キャリア・ガイダンス ● 終業式 ● 冬期集中講座 | 11月 <ul style="list-style-type: none"> ● 実力テスト準備週間 ● 実力テスト ● スタディツアー ● キャリア・ガイダンス ● 高1～3希望者模試 | 10月 <ul style="list-style-type: none"> ● 創立記念日 ● 新渡戸祭 ● 選択科目ガイダンス ● 高3希望者模試 ● 共通テストガイダンス ● キャリア・ガイダンス ● 高3希望者模試 | 9月 <ul style="list-style-type: none"> ● 始業式 ● エンゲージ週間 | 8月 <ul style="list-style-type: none"> ● 部合宿 ● 夏期希望者スタディツアー | 7月 <ul style="list-style-type: none"> ● 面談週間 ● アウトプット型テスト ● 高3希望者模試 ● キャリア・ガイダンス ● 終業式 ● 夏期集中講座 | 6月 <ul style="list-style-type: none"> ● 実力テスト準備週間 ● 実力テスト ● 臨検高大連携授業 ● キャリア・ガイダンス ● 高3希望者模試 ● スタディツアー ● 体育祭 | 5月 <ul style="list-style-type: none"> ● 生徒総会 | 4月 <ul style="list-style-type: none"> ● 入学式 ● 始業式 ● エンゲージ週間 ● キャリア・ガイダンス |
|--|--|--|--|---|---|--|---|--|---|--|---|

予測不可能な時代に しあわせをつくりだす 3Cカリキュラム

予測不可能な時代を強く生きていく力を養うため、生徒たちの幸福度（ウェルビーイング）を高め、豊かな人生を歩み続けるための資質や能力を、3Cカリキュラムで実現していきます。



しあわせ創造者 ハビネスクリエイター Happiness Creator

Happiness Creatorとは、「自分のしあわせを実現し、持続可能で平和な社会を創造する」という新渡戸文化学園が目指す人物像です。未来を豊かに生きていくための学びを通じて、社会が抱えるさまざまな課題や「誰かの困った」の解決に向けて積極的に行動していける人を育てていきます。

Happiness Creatorに必要な力として、土台となる4つのハビネスマインドと、6つの自律型コンピテンシーを育てていく教育活動を行なっています。



新渡戸文化で
身につける
未来へ
羽ばたく力

基礎学力
コアラーニング
Core Learning
学ぶ「楽しさ」

何かをするのに
遅すぎる
ことはない

偏差値より
幸福値

学びをデザインできる
「自律型学習者」として学ぶ

授業で
100人の大人と
つながる

何度でも
試してみよう

探究活動
チャレンジベースドラーニング
Challenge Based Learning
リアルな社会とつながる「楽しさ」

教科横断的な活動
クロスカリキュラム
Cross Curriculum
学びをつなげる「楽しさ」

未来を共に創るパートナー

NITOBÉ FUTURE ADVISER

新渡戸文化学園の理念に共感し、教育活動へのアドバイスや社会にその取り組みを発信してくれる心強い応援団です。アドバイザーの方々からは生徒や保護者に向けた特別授業や講演も予定しています。ご期待ください！



大空小学校
初代校長
木村泰子さん



慶應義塾大学大学院
システムデザイン・
マネジメント研究科 教授
前野隆司さん



コモンズ投資株式会社
取締役会長 兼 ESG最高責任者
浅澤 健さん



エシカル協会 代表理事、
ユネスコ 広報大使
末吉里花さん

明蓬館高等学校 学校長・理事長
日野公三さん
FutureEdu 代表理事
竹村詠美さん
株式会社morich 代表取締役
森本千賀子さん
ラーネット・グローバルスクール 代表
炭谷俊樹さん
Think the Earth 理事、
多摩美術大学 客員教授
上田壮一さん
日本パラリンピアンズ協会 会長
大日方邦子さん

ほか、多数！

コアラニングで学び方を選ぶ 学んだことを広げ・伝える

あなたは学び方を何通り知っていますか？ 自分の好きな教科と他教科をつないだり、社会へと広げ、誰かのために学んだことを活用したことはありませんか？
学んだことをテスト以外に表現したり、誰かに伝えるために活用したことはありませんか？

なぜ「学ぶ」のか？

テストで平均点を超え、成績で「5」を取るとは何のためだったのでしょうか。あなたの本当の力を発揮できるテストや、あなたに合う学び方に出会えていたのか、疑ったことはありませんか？
新渡戸文化のコアラニングでは、工夫されたさまざまな授業デザインによって、多様な学び方に出会えることでしょう。基礎学力の確認は、各教科ごとに丁寧に実施します。何度もやり直すことができるので、思いっきり間違えながら、自分のペースで、周りと比較することなく、変容していく自分を楽しんでいけるでしょう。
自分らしい方法で、学びを深めていくと、その学びを社会に活かしていくようになるはずです。未来のために、誰かのために学ぶカリキュラムを新渡戸文化は提唱しています。

新渡戸文化高等学校の学期のサイクル



学びを伝える

学んだことを、テスト以外にどのように活かしてきましたか？ 新渡戸文化では、学期の終わりに学んだことを他教科や社会とつなげて、表現する機会（アウトプット型テスト）を設定しています。さらには、さまざまな行事（新渡戸祭・スタディツアー・スタディフェスタ）と連動させ、あなたの学びを地域や社会に表現していく経験を重ねていきます。表現する相手は、成績をつける先生ではなく、社会に生きている大人です。その人は、困っていて、みなさんの表現を求めています。学びを学校外の誰かに伝えることで、あなたの学びは誰かの助けになり、社会に活かされます。学ぶことで、たくさんの「ありがとう」が集まる、それが新渡戸文化の学びです。

学びは空間から。 登校したくなる教室

2020年度に、教室を全てリニューアルしました。【**学びたくなる、過ごしたくなる教室**】がコンセプトで、落ち着いた色彩や空間を設計しています。**台形の机は本校完全オリジナル**で、グループワークがしやすい形状になっています。教室の各所にはホワイトボードがあり、さまざまな学びが生まれる場所になっています。もちろん、Wi-Fiやプロジェクターも完備しています。とはいえ、教室は常に未完成です。どんな教室が過ごしやすいか、どんなものがあると良いかなど、**日々生活する生徒たちの声を取り入れながら**、毎年アップデートを続けていきます。



生徒の受賞歴

- ・第44回全国高等学校総合文化祭 弁論部門 東京都代表
- ・第22回全国高校生・留学生 作文コンクール2020 入選
- ・令和2年度全国高等学校総合体育大会 第70回全国高等学校 スケート競技選手権大会 東京都代表
- ・第9回YAMATOイラストレーション デザインコンペ 入選
- ・第20回高校生国際美術展 優秀賞
- ・第48回東京私立中学高等学校 生徒写真・美術展 油絵 特選
- ・第65回日本学生科学賞 東京大会 入賞

官公庁からの受賞や選抜で、高評価をいただいています

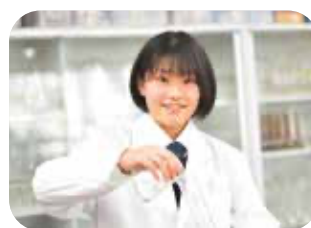


生徒と保護者の2世代で耕作放棄地から地元の名物野菜の栽培や、オーガニックコットン栽培を通じて、自分たちのTシャツを作成するなど、100年先の地球と社会を創造するための本校の教育実践が表彰されました。

経済産業省「未来の教室」 文部科学省「教育課程実践検証協力校」
令和2、3年度と選出されました！



クロスカリキュラムなど本校の授業実践が、教育課程改善の参考になるということで「教育課程実践検証協力校」として文部科学省より正式な依頼を受けています。経済産業省の推進事業「未来の教室」においても、2年連続でモデル校に選出されました。社会課題の解決課題と大学入試対策の両立を目指す教材開発をしています。



M.K. さん

私の夢は、人助けの仕事に就くことです。新型コロナウイルスの影響による長いリモート授業を経て2学期からは対面授業、そして2021年明け、**念願の臨床検査学科とのコラボ授業が開催されました。**ホルマリン漬けにされた人間の臓器に触れたり、顕微鏡で観察したりと**高校生ではなかなか経験できないことを体験しました。**内容を聞いて驚かれました。でも全然怖くなかったですし、ここでしかない学びができたことに喜びを感じました。**コースの授業はほとんど少人数。その分仲間との距離は近く、とても仲が良いです。**ぜひ一緒に充実した三年間を築いていきましょう！

新渡戸文化でしか
できない学び。
念願の短大臨検実習

日本初の歴史と伝統 ここでしか学べない実習

併設する新渡戸文化短期大学の臨床検査学科（3年制）は、1952年に発足した日本最初の臨床検査技師養成校であり、質の高い確かな実践力と確かな信頼のもと、高い国家試験合格率や100%の就職率を誇っています。
附属校である高等学校では、学期に一回、臨床検査学科の先生方による専門的な臨床検査実習を、臨床検査学科の実験室で体験できます。また、クロスカリキュラムを活用して、臨床検査学科の専門的な先生方の助言をもらいながら、個人研究・探究も実施しています。



新渡戸文化短期大学臨床検査学科との高大連携授業の様子

クロスカリキュラムで

素敵な未来を一緒に構想しよう

高校のすべての専任教員によって同時に展開されるクロスカリキュラムでは、コアラニングで得た学びと社会課題をつなぎます。コース・教科の枠を超えた社会課題について、自分の「好き・得意」を生かして探究するチャレンジベースドラーニングに発展させます。

Keyword 余白

探究進学、美術、フードデザインの3つのコースからなる新渡戸文化の強みは、多様な個性です。この多様な個性を掛け算したり、社会と接続したりするために、圧倒的な「余白」(時間)が必要です。そこでカリキュラムを大胆に改善し、高校1年生・2年生が合同で週一回、一日を自由に設計できる時間割を実現しました。

この時間は主に全コース融合型のクロスカリキュラムからなっています。自分の「好き・得意」を社会課題に結びつけ、協働的な学びを展開します。

	月	火	水	木	金	土
	朝学習 (NewsPicks、スタディサプリ、英国数、委員会ほか)					
1			クロス カリキュラム			
2						
3						
4						
5						
6						

水曜日は、1日中クロスカリキュラムの日。この時間を利用して、月1回程度、コースならではの校外実習プログラム(美術館見学・企業訪問・取材など)を実施することが可能です。



SDGs カードゲームに取り組む授業の様子

Keyword

出会い

クロスカリキュラムでは、「本物」の出会いにこだわります。一人ひとりの「この人に会ってみたい」「ここに行ってみよう」をアシストします。学校という枠にとらわれず、同じ課題や志を持った人となることが出来ます。この出会いは、社会課題を「自分ごと化」する絶好の機会になります。出合いをモノにする力は、皆さんの本物の学力につながります。

Keyword 旅

人生を変えるきっかけの1つは「旅」。「体験に勝る学びなし」を実現するために、行先の決まった修学旅行ではなく、コースの特性を生かした高1・高2合同のスタディツアーを実施します。探究進学コースでは、長期休業中の選択ツアーを含め、年に一回以上の旅を選択できます。

ツアーをデザインしている地域では、人口減少など日本のこれからのリアルな課題と、その解決に尽力する大人との出会いが約束されています。以下に紹介した地域以外にも、各コースでツアーをデザインすることも可能です。



多彩なスタディツアー 1_美術コース(十日町) 2_フードデザインコース(高松) 3_探究進学・秋(地方病院でのインターン) 4_探究進学・夏(三重県二木島、漁村・森林管理の体験ツアー) 5_探究進学・夏秋(金華山) 6_海外コース(ボルネオ、2021・2022年はオンラインで実施)

オンライン



オンラインは時間と空間の壁を超えました。オンラインを社会の窓にして、日本や世界の「本物」の大人や同年代の若者とつながることができます。

●生徒の声「たくさんの人とつながって貴重なお話を聞けて、自分の視野が広がりました。特に、他県の高校生と交流できたことが良かったです。」

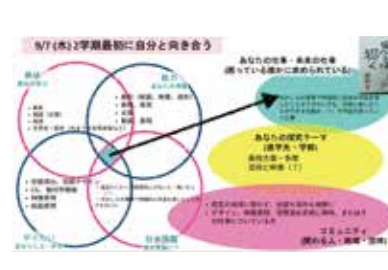
プロジェクトデザインマップ



自分の好きなことをいかして、さまざまな連携を生み出しながら、誰かの困りごとを解決していくプロジェクトをデザインし、実行していきます。

●生徒の声「誰もが参加できる農業の形を考えるプロジェクトです。プロジェクトデザインマップを描き、大学や企業とも連携して実現していきました。」

新渡戸ポートフォリオ



生徒の関心がある「学び、やりたいこと(好きなこと)、社会課題」と、自分らしい「能力」と向き合いながら、自分の人生を自己決定していきます。

●生徒の声「自分自身と向き合い、自分の『好き』と『社会課題への貢献』を掛け合わせ、今後の自分の人生について具体的に考えることができます。」

フードデザインコース



製麺工場や三崎漁港に見学に行くなど自分たちが興味あることを深く掘り下げるために、現地取材や現場体験を行っています。

●生徒の声「プロの料理人が料理を教えて下さったり、自分たちが興味を持った料理を1日中作ったり、普段体験できないことを学べます。」

美術コース



美術や現代アート鑑賞を通して、自身の制作にいかすだけではなく社会における美術の役割を考えるなど多角的視点を持って美術に取り組んでいます。

●生徒の声「上野の美術鑑賞では、光の工夫や作品の見せ方に刺激を受けて視野が広がりました。自分の『好き』を極められるこの時間が楽しいです。」

探究進学コース



クロスカリキュラムでは、大学生のインターン生も一緒に学んでいます。生徒との対話やプロジェクトのサポート役として活躍しています。

●生徒の声「大学生インターンと共同で、誰もがリーダーになれることを目標に学習会やワークショップの企画運営に取り組んでいます。」

チャレンジベースドラールニングで 社会課題へ挑戦する

「好き・得意」を通して課題に挑戦するのが新渡戸文化のチャレンジベースドラールニング。生徒たちはプロジェクトを自ら立ち上げ、社会と繋がり、対話と協働を重ねます。本物との出会いや価値観を揺さぶる体験は、生徒一人ひとりの視野を広げていきます。

チャレンジベースドラールニング

(Challenge Based Learning) は社会課題に挑戦する学びのことを指しています。クロスカリキュラムの教科横断型授業の発展形が、チャレンジベースドラールニングであり、これまでに培われた力を発展させ、リアルな社会課題へと取り組んでいきます。

さまざまな知識・見識を持つ大人や企業、外部団体と積極的に連携し、実際に起こっている社会課題を学んで構造を理解し、解決のための行動を起こし、アイデアを提案することを目指しています。社会への挑戦であると同時に、自分自身への挑戦になるため、活動が全然うまくいなくても、新しい視点に立ち挑戦したことが大きな進歩です。安心して取り組める場を準備して提供することが、新渡戸文化で最も大切にしている教育なのです。

Interview



S.O.さん

現実に起こっている課題を発見し解決を目指す

千葉県をフィールドにしたスイーツプロジェクトでは、企業の方と協力をし、SDGsを社会全体に広めながら、地域の社会課題を解決するためにできることを考えて活動してきました。

新渡戸文化では、水曜日のクロスカリキュラムの時間を使って校外でも学べるため、私たちが考えたスイーツを商品化するために協力していただける梨農園や社会福祉法人に対面で取材ができ、貴重な情報を得ることができました。スイーツという成果物が完成し、活動のまとめとして開催した外部向け発表会では、大きな達成感が得られました。この経験は次のプロジェクトにもつながり、自分を大きく成長させてくれています。

尽きることのない
好奇心が道しるべ

Nitobe Inquiry-based Learning Course

探究進学コース

一人ひとりの「やりたい」が
本物とつながる瞬間

一人ひとりの「やりたい」や「好き」を重視し、教科と実社会をつなげる授業が1年次から展開されます。併設する臨床検査学科の高大連携授業や、地方病院でインターンなどの医療系体験、企業等との連携プロジェクト活動が豊富にあり、医療系・理系・文系に広がる学びが充実しています。

新渡戸文化の探究進学コースにしかできない「体験と出会い」により、進路面ではどこよりも強い総合型選抜への対応をはじめ、少人数を生かしたきめ細かなサポートで一般入試も含めた幅広い入試への対応を実現させています。

Interview



Y.A.さん



クロスカリキュラム（企業訪問）

クロスカリキュラムは
出会いと体験の宝庫

探究進学コースはさまざまなことに触れて、出会い、考えることができるコースです。実際に出会ったり触れたりすることはとても大切です。なぜなら、人というのは出会い、体験することで変わるからです。僕は触れることや、出会うことの大切さをこのコースで学びました。その他にも、自分がやりたいと思うことをとことん追求できるコースでもあります。自分が気になっていることや、やってみたいことに先生方がサポートしてくれます。僕が一番心に残ったのは徳島との交流会です。そこで、偶然を呼ぶには人とのつながり、そして行動することが大切だということを学びました。

【得られるモノ】

- 多種多様な本物体験
- 100人を超える大人との出会い
- 自分(たち)で判断し、考えて、行動する力
- 総合型選抜入試の強みとなる自分だけの「ことば」

【求める生徒像】

より良い未来をつくるために、自分の「好き」を生かして、高校時代に何かに挑戦してみたい生徒や、自分を変えたいと思っている生徒。

【主な合格校】

- ・ 慶応大学
- ・ 上智大学
- ・ 青山学院大学
- ・ 立教大学
- ・ 埼玉医科大学
- ・ 東京農業大学
- ・ 新渡戸文化短期大学

産官学連携で商品開発



千葉県佐倉市や船橋市をフィールドとした地域課題に産官学で取り組むプロジェクトに参加。地方創生・地域活性化のきっかけづくりとして、オリジナルSDGsスイーツを開発。千葉県内のイベントやプロバスケットボールの試合会場で販売しました。

アースデイ東京2022出展



日本最大の環境フェスに、学校として唯一エントリー。「環境、人間と動物の共生、ジェンダー、古着、人口減少」に関わる課題の解決を目指した複数のプロジェクトチームが、さまざまな企業やNPO/NGOと連携し、新渡戸文化中高のブースに出展しました。

マルイで開催のフェスに出展



中野駅前にあるマルイと連携して商品販売や、ワークショップを実施しました。高校生たちはスタディツアーで訪れた地域の商品の販売を通じて、地域の魅力や課題を発信し、中学生は森林問題の未来について考えるワークショップを実施しました。



おいしい！は
笑顔のモト

Nitobe Food Design Course

フードデザインコース

幅広い知識を身につけて、
食の奥深さを体感する。

食することは生きること。生命を維持することはもとより、おいしい食事を食べたり、先人が残してきた食文化に触れたりすることで、心が豊かになります。

フードデザインコースでは、調理技術を向上させることはもちろん、餅つきや行事食の調理などの実習を通じて「生きる」をつくる能力を養います。おいしい料理を作って食べるだけではなく、本当の意味での豊かさは得られません。食を取り巻くさまざまな問題についても考え、将来にわたって幅広い分野で活躍できる人材を育てます。

Interview



K.T. さん



ビザパンの材料となるトマトの収穫作業

最高の環境で学び
夢への基礎づくり

僕は保育園の頃から料理に興味があり、将来自分のお店を開店するという夢があります。調理を学べる学校に進学したいとさまざまな高校を見つめ、特に新渡戸キッチン goodness の良さに惹かれました。コロナウィルスのために、活動に制限が生じることもありましたが、包丁の使い方から丁寧に教えてもらい、今ではホタテを捌いたり生地からビザを作ることが出来たりするようになりました。調理の経験がなくても先生が目の前で見せてくれるので心配はありません。また、普通科なので、専門的な調理だけでなく化学などの授業もあります。これから料理と経営学両方を学び、自分の夢を叶えたいです。

【得られるモノ】

- 基礎料理技術
- 食文化やテーブルコーディネートなどの食に関する幅広い知識
- 他者と協働する力

【求める生徒像】

本格的な実習を通して専門的な知識や技術を習得し、栄養系・家政系だけでなく、理系や多様な進路への進学を目指し、人生を豊かに生きる力を身につけたい生徒。

【主な合格校】

- ・東京農業大学
- ・昭和女子大学
- ・女子栄養大学
- ・日本大学
- ・城西大学
- ・目白大学
- ・新渡戸文化短期大学



美と戯れる時間が
感性を磨く

Nitobe Art Course

美術コース

美術やデザインを突き詰めて、
自分を表現する力を身につける。

美術・デザインを基礎から学び、その幅広い表現の中から自分に合った領域を見つけます。

さらに横断的な学びを取り入れることにより、多角的な視点を持って制作に取り組みます。その経験は素晴らしい自分を発見することになるでしょう。美術を通して自分を表現することは、これからの社会で求められる発信力・コミュニケーション力にもつながります。卒業後は美大のみならず、培った教養、磨かれた感性を生かし、それぞれの分野で活躍します。

Interview



K.N. さん



デザイン

【得られるモノ】

- デッサンからCGまで、幅広い表現の専門的な知識と技能
- 美術を通じた自己表現力
- これからの社会で求められる発信力

【求める生徒像】

美術に高い関心を持ち、美術系大学・短期大学・専門学校への進学を希望する生徒。および美術系の学校への進学は希望しないものの、美術を専門的に学びたい生徒。

【主な合格校】

- ・東京藝術大学
- ・多摩美術大学
- ・東京工芸大学
- ・東京造形大学
- ・女子美術大学
- ・横浜美術大学
- ・宝塚大学

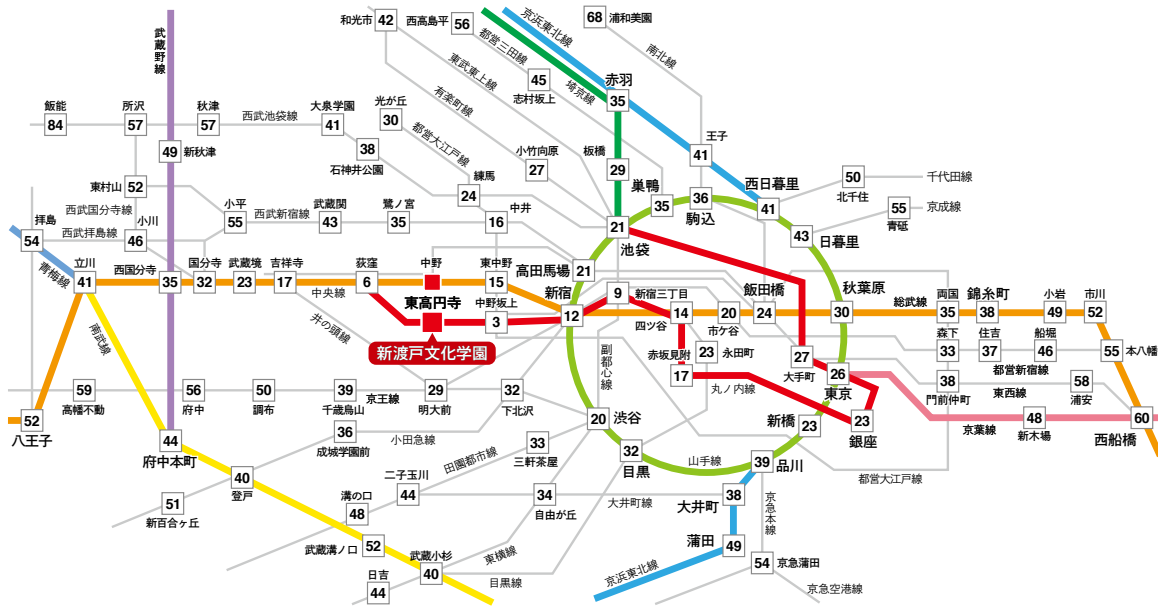
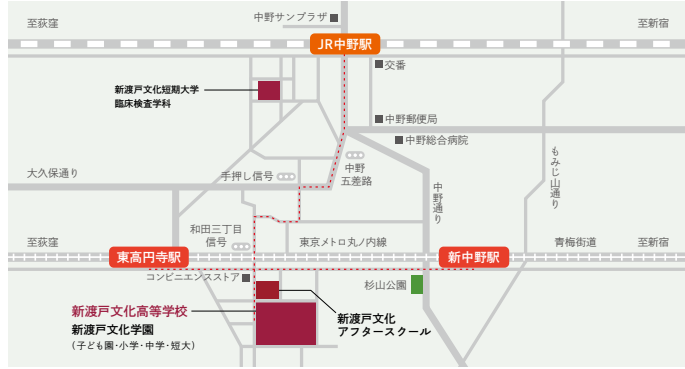
さまざまな美に触れ、
感性を磨く

私にとって美術とは「何をやるのも自由。それが美術。」です。その「やってみたい」を形にできるのが新渡戸文化の美術コースです。美術コースでは多くの美術分野を学ぶことができます。油絵やデザイン、さらにイラストレーターやフォトショップなども学んでいきます。どの分野でも新渡戸文化では基礎から教わることで、ため、高校で初めて本格的な美術に触れた人でもしっかりとスキルを身に付けることができます。普通科の美術コースなので、偏ることなく幅広い視野を持って勉強できるのも魅力です。美術から学んだ多くの感性を今後も生かしていきたいと思っています。

アクセス

- 東京メトロ丸ノ内線
「東高円寺駅」から徒歩5分、
「新中野駅」から徒歩7分
- JR中央線・東京メトロ東西線
「中野駅」から徒歩15分

※□内の数字は、平日朝9時までに
東高円寺駅に到着する場合の所要分数
(乗り換え時間含む目安)。
※徒歩圏内のJR中野駅からの所要分数は省略。



2023年度 受験生向け学校行事

学校説明会

- 第1回 2023年6月24日(土) 14:00～
- 第2回 2023年7月29日(土) 14:00～
- 第3回 2023年9月9日(土) 14:00～
- 第4回 2023年10月21日(土) 14:00～
- 第5回 2023年11月11日(土) 14:00～
- 第6回 2023年12月2日(土) 14:00～※

- 事前予約可 ●履物不要
- 説明会後、校内見学・個別相談あり
- ※オンライン説明会、個別相談会も実施(予約可)

オープンスクール

2023年8月26日(土) 14:00～

- 事前予約推奨 ●履物不要
- オープンスクール後、個別相談あり

個別相談会・学校見学会

2023年11月25日(土) 14:00～
2023年12月2日(土) 14:00～

- 事前予約可 ●履物不要

入試傾向説明会

2023年12月16日(土) 14:00～

- 事前予約可 ●履物不要
- 説明会後、校内見学・個別相談あり

公開行事

校内見学Week

2023年7月24日(月) 10:00～16:00
～ 7月28日(金)

- 要事前予約 ●履物不要
- 完全個別の校内見学会

公開授業

2023年10月14日(土) 9:40～11:30

新渡戸祭(学園祭)

2023年9月30日(土)、10月1日(日)

- チケットなし
- 個別相談会も実施(予約可)
両日ともに10:00～15:00

スタディフェスタ(学習成果発表会)

2024年3月2日(土)、3月3日(日)

HPで必ずご確認ください。
学校見学は随時可能です(9:00～17:00)。事前にお問い合わせください。

新渡戸文化高等学校

〒164-8638 東京都中野区本町6-38-1 TEL:03-3381-0408 FAX:03-3381-0508

併設校：新渡戸文化子ども園／新渡戸文化小学校／新渡戸文化中学校／新渡戸文化短期大学



HP



Facebook



Instagram



Twitter



YouTube